

2011 <A02班>

【受賞】リスト

研究代表者：青島 貞人、連携研究者：金岡 鐘局、金澤 有紘

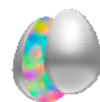
1. 青島貞人, 高分子学会賞 (科学部門), “新規リビングカチオン重合系の開拓および刺激応答性ポリマーの精密合成”, 高分子学会, 2011年5月26日.
2. 瀧下大貴 (青島貞人研究室), Outstanding Poster Award, 242nd ACS National Meeting, “New Stimuli Responsive Films Obtained from Various Block and Heteroarm Star Copolymers: Smart Films Exhibiting Multistep Thermosensitivity”, アメリカ化学会, 2011年8月28日.
3. 織田ゆかり (青島貞人研究室), 優秀演題賞, 第23回高分子ゲル研究討論会, “新しい手法を用いたリビングカチオン重合による星型ポリマーの精密合成”, 高分子ゲル研究会 (高分子学会), 2012年1月12日.

研究代表者：大槻 主税、連携研究者：金 日龍

1. 金日龍, 材料バックキャストテクノロジー研究センター平成23年度若手研究奨励賞, 名古屋大学大学院工学研究科附属材料バックキャストテクノロジー研究センター, 2011年12月19日.
2. 横井太史, 日本セラミックス協会第24回秋季シンポジウム特定セッション「水溶液反応場に基づいたセラミックプロセス」優秀発表賞 (演題: 横井太史, 金日龍, 川下将一, 大槻主税, “有機修飾されたリン酸八カルシウムの生成に及ぼすジカルボン酸濃度の影響”), 2011年9月9日.
3. 大槻主税, 第66回 (平成23年度) 日本セラミックス協会賞 学術賞, “高機能セラミックバイオマテリアルの創成”, 公益社団法人日本セラミックス協会, 2011年11月29日. (2012年6月8日表彰式)
4. Selvakumar Prakash Parthiban, 第11回アジアバイオセラミックスシンポジウム (ABC2011) ABC Award, (演題 Selvakumar Prakash Parthiban, Ill Yong Kim, Koichi Kikuta, and Chikara Ohtsuki, “Ultrastructural Morphology of Hydroxyapatite Nanorods Fabricated by Hydrothermal Method”) National Institute for Materials Science (NIMS), 2011年12月2日.

研究代表者：菊池 裕嗣

1. 菊池裕嗣, 高分子学会賞 (科学部門), “高分子/液晶複合系の相挙動制御と高速電気光学デバイスへの応用”, 高分子学会, 2011年5月26日.
2. 金子光佑 (菊池裕嗣研究室), 日本液晶学会奨励賞 (b分野), “シロキサン系液晶材料の電気粘性効果に関する研究”, 日本液晶学会, 2011年9月12日.



2012年6月20日

3. 柿坂康太 (菊池裕嗣研究室), 虹彩賞, 2011年日本液晶学会討論会, “新規フッ素系ビナフチル誘導体を添加したブルー相の特性評価”, 日本液晶学会, 2011年9月12日.
4. 金子光佑 (菊池裕嗣研究室), コニカミノルタ画像科学奨励賞進歩賞, “金ナノ微粒子を添加した液晶ブルー相の電気光学特性の解析”, コニカミノルタ科学技術振興財団, 2012年3月5日.

**研究代表者：佐藤 浩太郎**

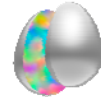
1. 青嶋紘 (上垣外研究室, 指導教員: 佐藤浩太郎), Polymer Chemistry Poster Prize at the ACS National Meeting & Exposition, The 242nd National Meeting of the American Chemical Society, “Mechanistic Transformation During FeCl<sub>3</sub>-Catalyzed Living Cationic and Radical Polymerization”, RSC Publishing, 2011年8月31日.
2. 石塚健太 (上垣外研究室, 指導教員: 佐藤浩太郎), 東海高分子研究会学生研究奨励賞, 第137回東海高分子研究会講演会, “遷移金属触媒を用いたラジカル重付加による定序配列ビニルポリマーの合成”, 東海高分子研究会, 2011年9月3日.
3. 青嶋紘 (上垣外研究室, 指導教員: 佐藤浩太郎), 東海高分子優秀学生発表賞, 第42回中部化学関係学協会支部連合秋季大会, “相互変換型リビングラジカル/カチオン同時重合系の開発”, 高分子学会東海支部, 2011年12月2日.

**研究代表者：大矢 裕一**

1. 鈴木浩之 (大矢裕一研究室), 優秀ポスター発表賞, 第40回医用高分子シンポジウム, “組織再生用足場としての分岐型 PEG-ポリ乳酸共重合体を基盤とする温度応答性インジェクタブルポリマーへの簡便な細胞接着性付与”, 第40回医用高分子シンポジウム, 大阪, 2011年7月25日.
2. 玉置拓也, 浜野栄美, 橋爪未来, 石野愛, 金田優, 北脇悠介, 南田信哉, 山中優誠 (Team Japan-Kansai, 大矢裕一研究室), 国際生体分子デザインコンテスト (BIOMOD2011), 分子ロボコン部門 (Molecular Robot Contest) 優勝, 総合成績金賞, ベストプレゼンテーション賞第2位, Boston, 2010年11月26日.

**研究代表者：石川 邦夫**

1. 日本歯科理工学会研究奨励賞  
大津亮泰, 都留寛治, 丸田道人, バラネザハド アリレザ, 松家茂樹, 石川邦夫: 焼結炭酸カルシウムを前駆体として用いた骨補填材の創製. 第58回日本



歯科理工学会学術講演会, 2011.10.22.

研究代表者：宮崎 敏樹

1. 蔵本晃匡（宮崎敏樹研究室），最優秀論文賞，第52回北九州医工学術者会議，“人工コラーゲンを基材とした有機 - 無機ハイブリッド生体材料の作製”，北九州医工学術者協会, 2012年2月3日.